

第 351 回(令和2年9月)定例会  
第 1 回各会派政務調査会長会 開催結果

1 日時

令和2年10月2日(金)午後12時30分から午後12時50分まで

2 場所

第3号館6階 第2委員会室

3 出席者

自由民主党	水田 裕一郎	政務調査会長(座長)
	岡 つよし	政務調査副会長
ひょうご県民連合	竹内 英明	政務調査会長(副座長)
公明党・県民会議	越田 浩矢	政務調査会長
維新の会	高橋 みつひろ	政務調査会長
日本共産党	きだ 結	政務調査会長

(オブザーバー)

自由民主党	戸井田ゆうすけ	政務調査副会長
	奥谷 謙一	政務調査副会長
ひょうご県民連合	中田 英一	政務調査副会長
	木戸 さだかず	政務調査副会長
公明党・県民会議	坪井 謙治	政務調査副会長
維新の会	齊藤 真大	政務調査副会長
日本共産党	入江 次郎	政務調査副会長

(当局説明者)

水埜 浩 政策創生部長、守本 豊 ビジョン局長、木南 晴太 ビジョン課長

4 当日配付資料

別添のとおり

5 会議概要

(1)「県行政に係る基本的な計画の議決等に関する条例」に係る計画の審査

水埜政策創生部長から、令和2年度及び令和3年度前半に策定・改定を予定している17計画の概要について説明を受けた。

座長からは、議決対象計画の協議・調整は、12月定例会の政調会長会で行うので本日は聞き置くのみとし、必要に応じて会派内での検討を進めて欲しい旨発言

があった。

## (2) 会派提案意見書案の趣旨説明

各会派から提出された次の意見書案について、提案趣旨の説明が行われた。

(自由民主党)

意1 減収補填債制度の対象拡充を求める意見書

意2 激甚化する自然災害への対応と地域経済を回復するための社会資本整備の更なる推進を求める意見書

(ひょうご県民連合)

意3 医療的ケアを要する子ども達の教育を受ける権利を保障するための支援等を求める意見書

意4 地方財政の充実・強化を求める意見書

(公明党・県民会議)

意5 地方自治体のデジタル化の着実な推進を求める意見書

意6 ドクターヘリの安定・持続的運用への支援強化を求める意見書

(維新の会)

意7 BCG ワクチンの十分な供給体制を求める意見書

意8 少子化対策の一層の支援強化を求める意見書

(日本共産党)

意9 医療機関への損失補填を求める意見書

意10 新型コロナウイルス感染症対応事業者慰労金支給対象の拡大を求める意見書

その後、座長から、次回の会議では、各意見書案に対する態度表明を各会派より行い、協議・調整に入る旨の発言があった。

## (3) 日程確認

態度表明資料を10月9日(金)13時30分までに提出すること、第2回会議を10月13日(火)決算特別委員会の本会議昼休憩時に、第3回会議を10月19日(月)決算特別委員会の本会議昼休憩時に開催することをそれぞれ確認した。

## (4) その他

12月11日(金)に各会派政務調査会長会主催の「政策法務研修」を開催するため、各会派所属議員への周知を依頼した。